※本紙は、いざというときに備え、町内会に加入していない世帯にも投函しております。

白樺会　　青葉町白樺会公式 HP　https://shirakabakai.net/

防災だより

№6（2023 年 12 月発行）
防災サポート会議

皆さん、こんにちは。本格的な冬の訪れですね。冬の防災についてお知らせします。

1．　白樺会は比較的安全な立地にあります

札幌市からは、地震や風水害等に備えるために様々な情報が提供されています。それを見ますと、白樺会は全市の中でも比較的安全な立地にあることが分かります。裏面にまとめましたのでご覧ください。

2．　自助の備えを

比較的安全な立地とはいえ、予測がつかないのが災害です。いつ、どんな状況になるかは計り知れません。地震時には家具が倒れてくることが予想されますし、火災や停電、水道の使用ができないなどの事態も起こりえます。日頃の備えこそを大事にしていきたいですね。この時期、特に次をチェックしておきましょう。

（昨年度の「防災だより №3」のチェックリストを一部変更しました。）

① ストーブやガスコンロの周りに燃えやすいものはありませんか？
② ストーブやガスコンロに落ちたり倒れたりするものはありませんか？
③ 1～2 日、自力で生活できる物品のストックはありますか？
【必要な物品の例】
- 飲料水(500ml×6…一人 1 日分)　・着替え　・救急セット
- ビニル袋（トイレの水が流せないときの必需品です）　・マスク
- 携帯電話、充電器　・洗面道具、歯ブラシ　・生理用品
- 非常食、おやつ　・使い捨てカイロ　・小銭（自動販売機用）
- 常用薬、お薬手帳、保険証　・携帯ラジオ　・懐中電灯
- 緊急連絡先のメモ　など

④ ストーブが使えなくなった場合、補助の暖房器具はありますか？

新たに災害時の安否確認を希望される方は、古畑防犯防災部長までお知らせください。
また、防災サポーターをしてみようと思われた方も、ぜひお知らせください。

古畑・防犯防災部長　080-5580-1674

札幌市・防災資料「地震防災マップ（厚別区版）」より

https://www.city.sapporo.jp/kikikanri/documents/jishinbousaimap_atsubetsu.pdf

①震度分布図

薄いオレンジ色は「最大震度6強」を表します。

②家屋全壊率図

水色は「家屋全壊1%未満」、薄緑色は「1%～5%」、黄色は「5%～10%」を表します。

③液状化危険度図

水色は「液状化発生の可能性が極めて低い」を表します。

地震に見舞われたときの「震度分布図」（①）では、想定される最大の揺れは震度6強となっています。東日本大震災時や胆振東部地震時には最大震度7でしたので、それまでには至りません。「家屋全壊率図」（②）では、全壊率1%未満と1%以上5%未満が約半々、一部10%未満となっています。「液状化危険度図」（③）では、白樺会の全域が「液状化発生の可能性が極めて低い」と示されています。

同じく「土砂災害危険箇所図」「浸水ハザードマップ」より

https://www.city.sapporo.jp/kikikanri/higoro/fuusui/dosha_kiken.html

https://www.city.sapporo.jp/kikikanri/higoro/fuusui/ssh_map.html

④内水氾濫避難地図

同じく「土砂災害危険箇所図」「浸水ハザードマップ」によりますと、白樺会では土砂災害（崖崩れや土石流など）や河川の氾濫による洪水の恐れはないことが分かります。ですが、「浸水ハザードマップ」の中の「内水氾濫避難地図」（④）によりますと、一部過去において「下水道で雨を排水しきれず発生する浸水」があったとされています（地図の破線部分）。

これらの地図は、区役所にも置いてあります。もちろん無料です！